

比率は非農家の14.4%に対し、農家世帯は9.5%となっている。

また、熱効率の高い油脂類は、非農家世帯4.1%、農家世帯3.2%である。

D 外 食 の 状 況

昭和40年調査による全国平均の外食率は11.3%である。以下、業態別、階層別、市郡別に外食の状況を見ると第17表(1)、(2)、(3)に示すとおりである。

1. 世帯業態別外食状況

世帯業態別の外食率を比べてみると、常用勤労者世帯の外食率が14.4%で最も高く、次いで事業経営者世帯は10.5%、常用勤労者のいる兼業農家世帯9.6%となっている。

また、外食率の低いのは、その他の兼業農家世帯の6.5%、専業農家世帯の7.0%である。

第17表の(1) 世帯業態別外食率

全国平均	農 家 世 帯			非 農 家 世 帯		
	専業世帯	常用勤労者のいる世帯	その他の兼業世帯	事業経営者世帯	常用勤労者世帯	日雇労働者世帯
11.3	7.0	9.6	6.5	10.5	14.4	9.2

2. 支出階層別外食状況

支出階層別に外食状況を見ると、支出の高い階層ほど外食率も高い傾向を示している。特に第Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ階層にあっては、全国平均を上回っている。

最高は、第Ⅴ階層の16.6%、最低は第Ⅰ階層の8.1%である。

第17表の(2) 支出階層別外食率

I 5,000円未満	II 5,000円～9,999円	III 10,000円～14,999円	IV 15,000円～19,999円	V 20,000円以上
8.1	11.1	13.5	14.2	16.6

3. 市郡別外食状況

市郡別に外食の状況を見ると、七大都市の外食率が15.5%で最も高く、次いで、人口10万以上の市が、13.0%、その他の市9.8%であり、最低は郡部の9.0%となっている。

第17表の(3) 市 郡 別 外 食 率

七 大 都 市	人口10万以上の市	そ の 他 の 市	郡 部
15.5	13.0	9.8	9.0

E 食 材 料 費

国民栄養調査でいう食材料費とは、摂取した全食品量について、購入、自家生産、もらいもの等の別を問わずすべて市場価格に換算して1人1日当たりの平均として計上したものである。

1. 全国平均

昭和40年度の全国1人1日当たり食材料費は194.34円である。

食品群別に構成比をみると、総額中に占める穀類の比率は24.6%で最も高いが、うち、米が20.4%と高率を占めている。

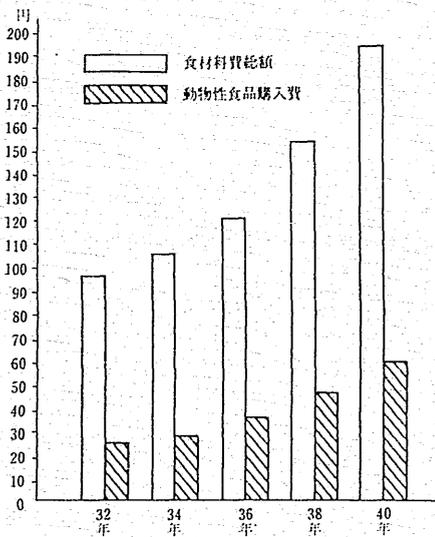
副食費については、肉、卵、乳類があわせて16.4%と最も高い割合を占め、次いで、魚介類13.8%、野菜類13.0%となっている。

なお、食材料費の推移についてみると第22図のとおり、年々増大する傾向を示している。

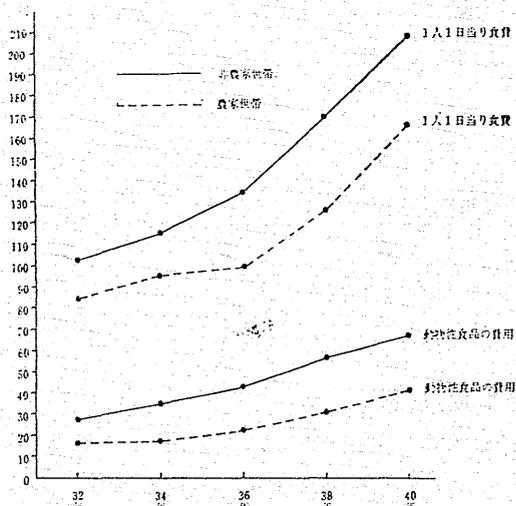
第18表 食品群別食材料費構成比

食 品 群	価 格		食 品 群	価 格	
	円	%		円	%
総 額	194.34	100.0	肉 類	16.03	8.2
米	39.55	20.4	卵 ・ 乳 類	15.91	8.2
そ の 他 の 穀 類	8.16	4.2	野 菜 類	25.17	13.0
い ち 類	3.50	1.8	果 実 類	11.57	6.0
油 脂 類	3.39	1.7	菓 子 類	10.57	5.4
豆 類	8.44	4.3	調 味 嗜 好 品 ・ 飲 料	18.14	9.3
魚 介 類	26.91	13.8	そ の 他	6.99	3.6

第22図 食材料費の年次推移 (全国平均)



第23図 世帯業態別食材料費の推移 (農家・非農家別)



2. 業態別食材料費

昭和40年度の食材料費を業態別にみると、非農家世帯の食材料費は208.01円で、農家世帯の166.30円を大幅に上回っている。

なお、業態別に食材料費の推移をみると第23図のとおり、両業態ともかなり大きな伸びを示しているが、業態間の差は著しいものがある。

(イ) 農家世帯

農家世帯の食材料費は166.30円であり、昭和38年に比べて32.9%上回っている。食品群別の構成比をみると米が27.2% (45.27円) で最も高率を占めている。

副食では、野菜類が13.5%であり、次いで魚介類13.4%、肉、卵、乳類11.6%となっている。

(ロ) 非農家世帯

非農家世帯の食材料費は 208.01 円であり、昭和38年に比べて22.5%上回っている。

食品群別の構成比をみると、肉、卵、乳類が18.3%で最も高い割合を占め、次いで、米類17.7%、魚介類14.0%、野菜類12.7%となっており、農家世帯とかなり異なった構成比を示している。

第19表 業態別食材料費構成比

食 品 群	価 格		構 成 比	
	農 家 世 帯	非 農 家 世 帯	農 家 世 帯	非 農 家 世 帯
総 額	208.01 円	208.01 円	100.0 %	100.0 %
米	45.27	36.76	27.2	17.7
その他の穀類	6.52	8.96	3.9	4.3
いも類	3.43	3.54	2.1	1.7
油 脂 類	2.31	3.91	1.4	1.9
豆 類	8.31	8.49	5.0	4.1
魚 介 類	22.36	29.13	13.4	14.0
獣 鳥 鯨 肉 類	7.82	20.04	4.7	9.6
卵、乳類	11.43	18.10	6.9	8.7
野 菜 類	22.48	26.50	13.5	12.7
果 実 類	6.51	14.04	3.9	6.7
菓 子 類	9.16	11.26	5.5	5.4
調味嗜好品飲料	14.44	19.94	8.7	9.6
その他の	6.24	7.36	3.8	3.5

3. 市郡別食材料費

市郡別の食材料費についてみると七大都市が 243.47 円で最も高く全国平均を 25.3% 上回っている。次いで、人口10万以上の市は208.35円で全国平均を上回っているが、その他の市は182.10円、郡部は172.07円でどちらも全国平均を下回っている。

第20表 市 郡 別 食 材 料 費 (単位=円)

食 品 群	七 大 都 市		10万以上の市		そ の 他 の 市		郡 部	
	価 格	構 成 比	価 格	構 成 比	価 格	構 成 比	価 格	構 成 比
総 額	243.47	100.0	208.35	100.0	182.10	100.0	172.07	100.0
米	36.37	14.9	37.85	18.2	39.22	21.5	42.15	24.5
その他の穀類	11.26	4.6	8.26	4.0	7.82	4.3	7.07	4.1
いも類	4.26	1.7	3.43	1.6	3.23	1.8	3.40	2.0
油 脂 類	5.50	2.3	3.68	1.8	2.96	1.6	2.59	1.5
豆 類	8.95	3.7	8.35	4.0	8.12	4.5	8.46	4.9
魚 介 類	33.48	13.8	29.05	13.9	25.79	14.2	23.47	13.6
獣 鳥 鯨 肉 類	30.01	12.3	19.48	9.4	13.27	7.3	9.70	5.6
卵、乳類	21.07	8.7	18.64	8.9	14.01	7.7	13.05	7.6
野 菜 類	31.77	13.0	26.98	13.0	22.55	12.4	22.76	13.2
果 実 類	18.48	7.6	14.43	6.9	9.95	5.5	2.76	4.5
菓 子 類	12.11	5.0	11.68	5.6	10.32	5.7	9.34	5.4
調味嗜好品飲料	21.98	9.0	19.29	9.3	18.11	9.9	15.85	9.2
その他の	8.23	3.4	7.23	3.5	6.76	3.7	6.48	3.8